

9組+αの2016年忘年会を池袋で！

丸山隆平(9組)

頭のなかで人と場所が結び付いている。

高校時代、西村賢治君の家に遊びに行ったが、上田の材木町、染谷高校の近くではなかっただろうか？

牧野泉君は東京では池袋一帯を縄張りにしている。30代の頃だったと思う。都心でしこたま飲んで、高島平の彼の家に転がり込んだことがある。

その時、赤尾晴夫君と一緒にいたと記憶している。その赤尾君と言えば、日比谷の飯野ビルにオフィスがあり、死んだ小林康人君(9組)がよく行っていた。赤尾君も自由の身になり参加してくれるようになったのが新しい出来事だ。

12月15日(木)、東池袋サンシャイン通りの近くの、炉端と鮮魚店「千石」で恒例の9組+αの忘年会を開いた。場所は万年幹事・牧野君の行きつけの店。

「ドタキャンするな！」ときつく言われていたので、いつも場所が分からず迎えに来てもらうような私も、今回は地図を片手に一番乗りした。

参加者は、西村、牧野、赤尾、宮原豊、塚田道明、小山佳朗、甲田幹夫、保屋野良治、丸山の9組メンバーと櫻田喜貢穂(7組)、上原昇(2組)の+αで総勢11名。

牧野幹事の計らいで、店長が上田・沓掛酒造の日本酒「互 Go」を用意してくれた。旨い！！あっさりした味。「二日酔いにはならない」と牧野幹事に乗せられて赤尾、西村両君と注しつ注されつ、どんどん進む。

喧騒の中、一通り各自の近況報告がなされるが殆ど聞こえない。

二次会はこれまた牧野君の縄張り、要町へ7名がタクシー2台で移動。

馴染みのスナックで貸切カラオケ大会となる。

22時過ぎ、最後の「信濃の国」の合唱まで、赤坂とか、京都とか。

歌も場所に結び付いていた。

(2016.12.16記)

次ページに写真

【写真: 左から時計回りで保屋野、櫻田、小山、西村、甲田、丸山、塚田、赤尾、
宮原、牧野、上原】

